

2. 安心できる環境づくりのヒント - 落ち着ける環境を整える

特定非営利活動法人ビーンズふくしま

仮設住宅での子どもの居場所づくりや学習支援を行う上で、子どもの生活の実態を考えると、土曜日だけでなく、子どもたちが学校から帰ってきた後の平日放課後の支援が必要となっていました。

ある仮設住宅の子どもたちの荒れなどが問題となっており、浪江町教育委員会より、放課後の見守り体制づくりについての相談があり、2か所(後に拡充して3か所)の仮設住宅で週2回ずつの放課後学習支援を開始しました。



安達仮設で学習支援開始当初(2012年)

- ・突然取っ組み合いが始まる。
- ・勉強に集中できず、宿題を終えることができない。



支援の中での変化

- ・人の話を聞くようになった
- ・友達と一緒に勉強できるのが嬉しいという声があった。
- ・勉強への意欲が向上した。
- ・子ども同士で注意しあえるようになった。
- ・全体的に落ち着き、約束が守られるようになった。

ねばり強い関わりや声掛けを繰り返しながら子どもに関わってきました。(例:他の子の勉強の邪魔をする子は帰る。集会所で与えられたおやつ以外は食べない、くつは揃えるなど)

子ども自身にとっても大事な居場所を守るために信頼関係を築きながら、約束を決めて一緒に場をつくってきたことで、安心と落ち着きを取り戻すことができました。